

1 昭和48年漁況海況予報事業 漁業室

本土復帰後国庫補助により開始した継続事業である。調査の目的、観測定線図、調査内容、使用船舶等は昭和47年度に準じている。結果は昭和48年度漁況予報事業結果として別冊にて報告するのでここでは実施概要の報告に止める。尚沖縄県は漁況予報事業に限り海区は南西海区ブロックに加入しており責任及び指導にあたる水研は水産庁南西海区水産研究所（高知）である。

実施概要

1. 沖合定線調査 定線名 久米島北西沖合定線

航次	調査年月日	調査船名	測点数	調査員	備考
1	48. 5. 9 ~ 5. 11	図南丸	12	友利	調査年月日は実際観測月日で往復日数を含まない
2	48. 7. 24 ~ 7. 26	〃	〃	〃	
3	48. 10. 15 ~ 10. 17	〃	〃	金城	
4	48. 11. 26 ~ 11. 28	〃	〃	喜屋武	
5	49. 1. 16 ~ 1. 18	〃	〃	金城、友利	
6	49. 3. 28 ~ 3. 31	〃	〃	友利	

2. 沿岸定線調査 定線名 沖縄南部沿岸線、金武湾沿岸定線

航次	調査年月日	調査船名	測点数	調査員	調査海域
1	48. 5. 8 ~ 5. 9	図南丸	10	友利	沖縄南部
2	48. 5. 28	くろしお	8	喜屋武・川崎	金武湾
3	48. 6. 28 ~ 6. 29	くろしお	18	喜屋武・吉川	沖縄南部、金武湾
4	48. 7. 27	図南丸	10	友利	沖縄南部
5	48. 8. 24 ~ 8. 25	くろしお	18	喜屋武・吉川	沖縄南部、金武湾
6	48. 10. 18	図南丸	10	金城	沖縄南部
7	48. 10. 30 ~ 10. 31, 11. 4	くろしお	18	友利	沖縄南部、金武湾
8	48. 12. 14 ~ 12. 18	くろしお	18	金城・川崎	沖縄南部、金武湾
9	49. 1. 19	図南丸	10	金城・友利	沖縄南部
10	49. 2. 20 ~ 2. 21	くろしお	18	喜屋武	沖縄南部、金武湾
11	49. 3. 31	図南丸	10	友利	沖縄南部

3. 漁況調査

- イ カツオ標本船調査 調査地本部、伊良部、石垣、標本船3隻、期間昭和48年4月～10月
- ロ 沿岸沖合漁業漁況調査 調査地 漁連、那覇地区、糸満漁協、港川漁協、勝連漁協、平良市漁協、八重山漁協の8ヶ所漁協市場、

期間昭和48年4月～昭和49年3月